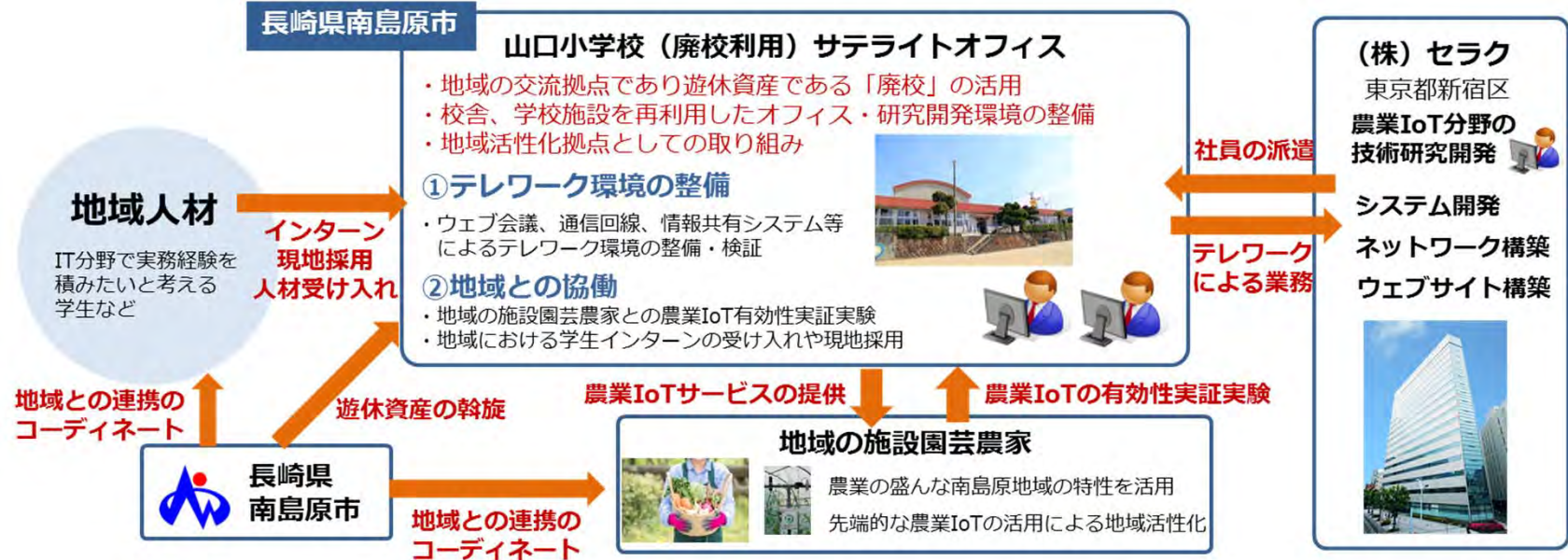


「廃校利用によるテレワーク推進事業および農業IoT/人材交流を軸とした地域との協働事業」 南島原ふるさと創生プロジェクト（長崎県南島原市）

コンソーシアム名	南島原ふるさと創生プロジェクト	
コンソーシアム参加機関名 (下線は代表機関)	<u>株式会社セラク</u> 、長崎県南島原市	
実施類型・人数	類型 A : 3名	類型 D : 1名
実施地域	長崎県南島原市	
事業概要	<p>地域交流拠点の廃校を利用しサテライトオフィスを開設し社員を派遣。東京で行っている農業IoT分野の技術研究開発等の業務をテレワークで行うための環境整備と有益性の実証を行う。</p> <p>同時に、現地周辺の施設園芸農家に農業IoTサービスを提供し、サテライトオフィスを拠点に共同で有益性の実証実験を行う。</p> <p>また、地域において学生インターンの受け入れや現地採用を行うことで地域活性化を図る</p>	



「廃校利用によるテレワーク推進事業および農業IoT/人材交流を軸とした地域との協働事業」 南島原ふるさと創生プロジェクト（長崎県南島原市）

■整備した拠点の概要

- ・長崎県南島原市加津佐地区にある廃校（旧山口小学校）にテレワーク拠点を整備した
- ・利用対象者：コンソーシアム代表者（株式会社セラク）の社員および地域との協働事業におけるインターン等
- ・収容人数：最大6名での業務が可能
- ・整備拠点で可能な業務：農業IoT分野の研究開発、株式会社セラクで東京本社で行っているシステム開発、ITインフラ監視、ウェブサイト運用等



■整備完了後の取組内容の概要

- ・セラク東京本社より3名を派遣し、本社業務をテレワークにて行う
- ・地域施設園芸農家15軒に株式会社セラクが研究・開発している農業IoTデバイスおよびクラウドサービスを提供し、利活用支援と定着化支援を行う。
- ・地域人材との交流活動を行い、インターン受け入れおよび現地採用を実施する

(参考①) 整備した拠点について



- ・旧山口小学校（廃校）の校舎をそのまま利用し拠点整備を行った。
- ・普通教室だった部屋を執務スペースとして整備したが、できるだけ元のままを活かし、木のぬくもりを感じられるオフィスとした。
- ・本社とのテレビ会議が常時可能な設備とし、テレワークにより生産性が低下しないようにした

(参考②) 整備完了後の取組内容について

- ・セラク東京本社より3名を派遣し、本社業務をテレワークにて行う
- ・地域施設園芸農家 15軒に株式会社セラクが研究・開発している農業IoTデバイスおよびクラウドサービスを提供し、利活用支援と定着化支援を行う。また、農業ITにおける先端事例として共同研究やデータの取得を行う
- ・地域人材との交流活動を行い、インターン受け入れおよび現地採用を実施する

